

平成29年度 民間技術発表会(第1回)を開催しました

平成29年8月24日(木)、仙台港湾空港技術調査事務所大会議室をメイン会場(聴講者約30名)として、東北地方整備局港湾空港部、管内港湾空港関係事務所へ映像配信を行い、民間技術発表会(第1回)を開催しました。

民間技術発表会は、平成16年度から民間の方々が開発された新技術等を東北の港湾・空港整備に有効活用することを目的に、職員と民間事業者の方との意見交換の場として開催しています。今回は6つの技術が発表されました。

- 1) 精密単独測位GNSSを用いた深淺測量システム 【東洋建設(株)】
- 2) 電磁波レーダを用いた棧橋上部工の状態把握技術 【パシフィックコンサルタンツ(株)】
- 3) 高潮と高波が同時発生する状況における越波・越流量の簡易推定法の提案【(株)エコー】
- 4) 水中可視化計測技術について(水中ソナーシステム) 【五洋建設(株)】
- 5) ローカル型作業船運航管理システム 【若築建設(株)】
- 6) 自動制御によるコンクリートひび割れ制御システムの開発 【みらい建設工業(株)】

本発表会をとおり、各社の新技術の取り組みを理解することができたとともに、活発な意見交換ができました。また、公共工事等において幅広く有効活用されることを期待しております。



民間技術発表会開催状況